

南町田拠点創出まちづくりプロジェクト計画説明会（第1回） 開催結果

日 時	2016年3月13日（日） 13:00~15:30
場 所	（旧）リパブルスクエア南町田 2階ホール
出席者	<p>【参加者数】 253名</p> <p>鶴間一丁目：36名  鶴間二丁目：20名  鶴間三丁目：39名  鶴間：131名  その他市内：11名  市外など（横浜市・大和市など）：16名</p> <p>【町田市】</p> <p>都市づくり部：沖部長、須原 都市整備担当部長  都市政策課：神蔵課長・荒木担当係長・辻野担当係長  地区街づくり課：加藤 市街地開発係長  公園緑地課：新 公園計画係長  建設部建設総務課：日比野 計画係長  政策経営部企画政策課：石坂 政策研究担当課長</p> <p>【東京急行電鉄株式会社】</p> <p>都市創造本部 開発事業部 沿線都内開発部：  大野課長・田中主査・羽野課長補佐・小川課長補佐・勝畑課長補佐・石垣氏</p> <p>【株式会社東急設計コンサルタント】 3名</p>
次 第	<p>○開会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶</li> <li>・出席者紹介</li> </ul> <p>○第1部（町田市）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南町田駅周辺地区拠点整備基本方針に基づく事業計画等のご説明  （土地区画整理事業、都市計画等その他の各種計画案について）</li> </ul> <p>○第2部（東京急行電鉄株式会社）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町田市住みよい街づくり条例に基づく商業施設計画のご説明</li> </ul> <p>○質疑、意見交換</p> <p>○閉会</p>

配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 「南町田拠点創出まちづくりプロジェクト」計画説明会資料</li> <li>・ 2016年2月29日 町田市・東急電鉄共同プレスリリース文</li> <li>・ ご意見記入用紙</li> </ul>
質疑応答・意見交換の概要	<p style="text-align: right;">以下、(市)：町田市、(東急)：東京急行電鉄株式会社</p> <p>(鶴間二丁目：男性)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新設道路の東側の交差点について、警視庁から、歩行者の横断は危険であり、横断歩道は設置しないよう指導されていると聞く。歩行者はシネマ棟のほうに回って駅に向かうような話もある。そもそもこの道路をつくらなければ、ケヤキ通りを廃止しなくてもよく、市民・利用者の立場に立って、素直に計画を考え直してもらいたい。 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒ (市) 現在、警察と詳細の交差点形状について協議中だが、横断歩道を設置しない方向で協議している。自動車交通量等を踏まえ、交差点における安全性確保を行うことを念頭においており、一部ご不便をおかけする面もあるが、何卒ご理解いただきたい。駅への動線については、公園内に園路を整備し、そこからシネコン棟～街区間デッキ～駅改札へバリアフリーでつながるルートの整備を検討している。</li> </ul> </li> <li>・ 新設道路の雨水処理への懸念がある。昨年12月の豪雨時も、線路沿いの遊歩道が水が駆け下りて、排水枡からも水が溢れていた。広幅員の道路を整備すれば、もっと大変な事態になるのではないかと心配している。 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒ (市) 現在の遊歩道には雨水処理施設が設けられていない。今回整備では、新設道路に複数箇所の横断側溝を設けて路面の雨水を集め、雨水管・側溝を通じて拡張する調整池に流し込む計画である。なお、調整池は、5年確率の降雨強度を想定して、現在の容量の2倍程度に拡張する計画である。</li> </ul> </li> </ul> <p>(鶴間：男性)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複合利用ゾーンについて、現在の検討状況を教えてもらいたい。 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒ (市) 区画整理により町田市と東急電鉄がそれぞれ土地を所有し、共同利用することになる想定であり、東急と今後の土地利用について検討しているところである。銀河歩道橋から駅方面へのアクセス路を兼ねるので、一部は広場とする予定である。</li> </ul> </li> <li>・ ケヤキ通りの廃止に伴う、モール外周道路の交通処理の考え方について聞きたい。 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒ (東急) モール南側の鶴間小学校北交差点方面には商業利用者の車両を回さない計画であり、ピーク時におけるモール南側の交通量は減少すると想定している。今後、来店ルートについて、ホームページや看板・標識等で案内周知を図っていく。</li> </ul> </li> </ul> <p>(鶴間三丁目：男性)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交通処理計画について、国道246号から現在のケーズデンキ北側道路に左折する来店車両が増えて、地元住民の車の出入りに支障が生じるのではないかと。朝昼とも、東名高速に入る車両が銀河歩道橋近くまで並んでいる状態である。また国道16号のロータリー付近では、</li> </ul>

出入りする車両が多く、よく見ていないと危ないことがある。交通量が増え、モール外周道路を含めて、かなり周辺道路にしわ寄せが来るのでは、という印象をもつ。

⇒（東急）国道 246 号とケーズデンキ北側道路との交差点は、現在は 246 号から鋭角に左折するような形状だが、歩道等の形状を見直して左折しやすいように改善することを計画している。また、モール東側の外周道路は、ほぼ 1 車線分、道路幅を拡幅し、交通量の増加に対応する考えである。

（鶴間三丁目：男性）

・雨水が溢れてしまう原因に、秋の落ち葉がある。地域住民がボランティアで清掃しているが、本来どのように対策するべきものと考えているのか。

⇒（市）地域の皆様のご尽力に感謝申し上げます。市では、大雨が予想される際、市内全域で浸水が予想される箇所の点検・パトロールを行っている。ただ、市職員の作業が追いつかないこともあるので、引き続き地域の皆様方のご協力をお願いしたい。

・ケヤキ通りの廃止について、本日の説明では、廃止部分に建物を建てる計画とされ、ケヤキ通り南側の住宅地から駅方面へは相当迂回するようになると思う。駅への徒歩時間が土地価格に反映されることから、4 分延びたら坪単価として 40 万円下がることになる。

⇒（市）現在のケヤキ通り南端から駅南口までは、現状では「400m」、新たに計画する地区内歩行者通路・自由通路を通じては「409m」と想定している。現状は、信号のある横断歩道を渡ることから、歩車が分離した新たな歩行空間をつくることにより、さほど現状との時間の差は生じないのではと想定している。

・商業施設の駐車台数は、現在の 1.5 倍になる計画か。現在でも、休日の夕方に家から車で出ようとする 30 分かかっており、駐車台数が 1.5 倍で出入口数も絞ってしまうと、1 時間はかかるようになるのでは。渋滞が生じないような事業では失敗だとは思いますが、セール時などで渋滞が解消されない場合は、ケヤキ通りのトンネル化なども含めて対策をとることを約束してもらいたい。

⇒（東急）道路の拡幅や駐車場内での滞留長の確保、退店ルートの分散化など、道路混雑対策について警視庁との協議を続けている。本日は早期周知の段階であり、今後とも検討・協議を続けていくことでご理解を賜りたい。

（鶴間一丁目：男性）

・鶴間一丁目から三丁目までの 1/4 の住民、100 名で構成する鶴舞会では、鶴間第二スポーツ広場でグラウンドゴルフの活動を 10 年続けている。整備後も、週 3 回は利用していきたい。

⇒（市）今回の整備を通じて、スポーツ広場はより広く市民の皆様に利用いただけるよう、鶴間公園の一部として整備する予定である。どのような公園にしていくかは、ワークショップを含め、今後地域の皆様を交えて検討していきたいと考えている。

・工事期間中は、公園やスポーツ広場は使えなくなってしまうのか。我々や子ども達が活動できる代替地は確保されるのか。

⇒（市）調整池の掘削工事に、今年秋頃から着手したいと考えている。整備工事中の公園等の利用方法については、現在未定であるが、今後、工事説明会を開催するなどして皆様にご説明していきたい。

（鶴間二丁目：男性）

・鶴間公園の用途地域を第二種中高層住居専用地域に変更するのはなぜか。

⇒（市）現在は第一種低層住居専用地域であり、管理事務所等の公園内施設は市長が例外的に認定する手続を行わない限り建築できないものとなっている。今回の用途地域の変更は、管理棟、クラブハウスや飲食・休憩スペースなどの公園施設を用途地域上建築できるようにするものであり、公園の内容を大きく改変するものではない。

（鶴間一丁目：男性）

・南町田会館について、現在の施設は規模が小さく、まちづくりによって今後住民が増えることには対応できなくなるだろう。建替えて、2～3倍規模を大きくするべきではないか。

⇒（市）南町田会館は市の公共施設ではなく、市として建替えの計画はない。ただ、今回まちづくりを通じては、交流・集会等の公共公益機能への要望もあり、それらの機能導入も視野に入れている。

（不明：女性）

・駅前側の楠の大木について、南町田駅が開設された時からのまちのシンボルであり、確実に残してもらいたい。移植では樹木がもたないのではと、植木屋が言っていた。

⇒（市）駅前広場の整備を通じて、広場内において移植を行い保全する計画である。広場内には、バス乗り場、車路、駐輪場など様々な機能を配置しなくてはならず、現位置のまま保全するのは難しい状況である。

（鶴間：男性）

・説明会資料は、事前に読み込んでから説明会に参加したいので、事前に公開してもらいたい。

⇒（市）事前にご用意できなくて申し訳ない。本日資料は早々にホームページに掲載する。

・ケヤキ通りの廃止により、駅方面への自転車の動線がどうなるかを知りたい。鶴間小学校の近くに住んでおり、郵便局隣の駐輪場を利用している。

⇒（市）CGをご覧いただいたケヤキ通りに代わる通路は、自転車でも利用していただける。自由通路や地区内歩行者通路内は、自転車は押して通行してもらうことになる想定している。

⇒（東急）新たな商業施設内には1100台以上の駐輪場を整備する予定であり、商業施設利用者のほか、鉄道利用など一般の方々にもご利用いただけるよう考えている。駐輪場計画と合わせて、自転車通行ルートについても検討していく。

（鶴間：男性）

- ・ 通路を24時間開放するというが、店舗の24時間営業を考えているのか。  
⇒（東急）商業施設として24時間営業は考えていない。
- ・ この後2回の計画説明会の質疑内容も見たいので、記録を公開してもらいたい。  
⇒（市）全3回の開催記録をまとめ、近日中に市のホームページに掲載する。

（鶴間：男性）

- ・ 計画はまだ流動的なところが多いと感じたが、事業総額の見込みや、本事業による市民の負担について、どのように考えているか。  
⇒（市）総事業費は500～600億円程度、うち、基盤整備に係る費用としては80億～90億円を想定している。国等の補助金を20億円程度と見込んでおり、残りを市と東急で持つことになる。市の負担額は未定である。

（鶴間：男性）

- ・ 熱意をもって取り組まれていて、説明会のポスターも明るい内容で非常に良い。市長の施政方針の「暮らしやすいまちづくり」の中でも取り上げられており、住んでいる者としては、夢をみたいと思える。今後とも、自信を持って前向きに進んでもらいたい。

—以上—